

2020年6月19日

第14期 決算公告

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目2番11号

AGSシステムアドバイザー株式会社

代表取締役社長 藤倉 広幸

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	52,182	流動負債	17,638
現金及び預金	18,717	買掛金	550
売掛金	32,637	未払金	3,589
仕掛品	114	未払費用	7,875
前払費用	712	未払消費税	3,664
		未払法人税等	1,257
		未払事業所税	170
		預り金	530
固定資産	5,922	固定負債	339
有形固定資産	0	退職給付引当金	339
器具備品	0	負債合計	17,977
無形固定資産	7	純資産の部	
ソフトウェア	7	株主資本	40,126
投資その他の資産	5,914	資本金	30,000
差入保証金	2,316	利益剰余金	10,126
長期前払費用	139	利益準備金	7,500
繰延税金資産	3,459	繰越利益剰余金	2,626
		(うち当期純利益)	(2,510)
		純資産合計	40,126
資産合計	58,104	負債及び純資産合計	58,104

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定率法

(2) 無形固定資産 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

2. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

従業員に対する退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、発生時の事業年度に一括して費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。